

山脈相接近し、此處を過ぐれば又幅約二里内外の平地となる。又龍王廟の附近に二個の小湖を見る。一を西草湖、他を東草湖と稱す。

明治四十年一月一日、故國新年の儀式に忙はしき時、予は大陸の孤客と爲りて、朔風飛雪と戦ひつゝ在り、酒を嗜まざると雖も、異邦此佳節に會す、豈屠蘇一杯の壽を欲せざらんや。然れども、這個贄澤品なし、朝起盥漱遙に東天を拜し、萬歳を唱へ以て聊か祝意を表せり。三羊舖を過ぎて、チャイーストン架子墩に到り、是より山丹河の南岸に沿ひ仁壽シヨウウ一名古城子クーチヨンズ鹹灘舖チエンタン馬連井マーレンチーを経て九龍江チュールンチヤンを渡る。河幅二百數十米突、水幅約百米突あるも水淺くして能く徒涉し得べく、沿岸楊柳甚だ多し。次で二十里堡スーチヤオドン四角墩八里舖等を通過して、行程約十里甘州カンチヨウに泊す。地形は北に衆峯山チュオンフオン延びて魔王山マーワンと爲り。南に瞭高山リヤオカオの延長したる無名山ありて、其の間開濶西方に傾斜し且つ幾條の河川を通せり。其の最大なるものは、即ち山丹河にて、北山麓を西方に流る。他は皆小流なるも、試みに之れを順次東方より擧れば、草湖渠ツアオツオウチユイ、九龍江、大滿タイマン阿薛渠アピチユイにして此等諸川は、冬季悉く結氷するが故に通過自在なり。

二日甘州に滞在、午前寒暖計八度を示せるに午後には昇りて四十度に至る。激